みんなでつくろう大船渡

市民活動の輪

―第100回―

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。
このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センターの協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第100回は、「蛸ノ浦地区の昔を語る会」の紹介です。

蛸ノ浦地区の昔を語る会

■活動の目的

平成28年2月に地区の有志で立ち上げ、地区の歴史や、先人が残した地域独自の生活習慣や文化・神社仏閣・史跡など、有形、無形の財産を次の世代につなぐための調査や記録活動を続けています。

史跡・石碑調査

■どんな団体？

令和4年度の会員は17人です。活動の拠点は蛸ノ浦漁村厚生施設で、毎月1回の定例会を基本に活動を続けています。

これまでの定例会では、地区内の史跡や神社などを巡り記録しました。また、「家紋」や「こじるし」、「昔話」や「東日本大震災津波の体験談」なども記録し、記録集「故郷に生きる」を編集・発刊しました。また、市外の歴史資料館などにも出向き、生活様式の違いなどにも理解を深めています。

これからも、地区内で育まれてきた、文化や習慣などを記録し伝承していきます。

■皆さんに一言

地域独自の文化や歴史が忘れ去られようとしています。私たちの会は少人数で高齢の会員が多いことから、活動の幅も広くありませんが、先人が残した宝を、次の世代につなぐことができればと考えています。

地区以外の方でも興味のある方の加入を歓迎します。

▽問い合わせ先
大船渡市市民活動支援センター（☎㊼5702）

石碑調査

市民活動インフォメーション

～みんなで一緒に学ぼう会　その98～
花巻市で最年少の公民館長から学ぶまちづくり

「若い人は地域行事に参加しない・地域行事へ声を掛けにくい」や「若い世代はまちづくりには興味がない」などの声がよく聞かれますが、本当に若い世代は自分の住むまちに関心がないのでしょうか？

東京から移住後、ぶどう農家として活動しながら、大迫地区の史上最年少の公民館長にもチャレンジしている鈴木寛太さんを講師に、まちづくりに関するお話を伺います。

▷**日時**＝8月18日（木）午後1時30分～3時30分
▷**会場**＝キャッセンコミュニティスペース
▷**入場料**＝無料
▷**内容**＝大迫町枡沢地区は16軒の限界集落。人口が少なくなる中、地域行事などは従来通りいかないことばかり。そんな中、「無理のない生き方を地域に」をコンセプトに活動中の講師の現在の状況を紹介します。
▷**申込先・問い合わせ先**
大船渡市市民活動支援センター
（☎㊼5702）

申込フォームも利用できます

■大船渡市市民活動支援センター　※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中
▷所在地＝大船渡町字野々田10-3（キャッセン・モール＆パティオB棟５２２０）　▷電話＝㊼5702　▷時間＝午前10時～午後６時【月～金曜日（祝日を除く）】　▷ホームページ＝http://ofunatocity.com/　▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp